



三浦和人校長に図書カードを贈る（左から）三浦満春さん、小山卓也さん、紺野衆代表

## 沿岸2市6校に 図書カード寄贈

盛岡の団体

大船渡

東日本大震

災被災地の子

どもの支援に取り組み盛岡市のブック・エンド・ドリム・プロジェクト（紺野衆代表）は、大船渡市と陸前高田市の小中学校6校に計30万円分の図書カードを贈った。

26日は紺野代表（60）と小

山卓也さん（78）、三浦満春さん（57）の3人が大船渡市の赤崎小（三浦和人校長、児童121人）を訪問。

三浦校長に5万円分の図書カードと活動内容を紹介したしおりを手渡した。

発起人で元県立高教諭の小山さん（盛岡市山岸）が、三陸の海を表紙に描いた「作品ノート」の益金などを充てた。

子どもの心の復興のため、本を通じた支援を2013年から続けており、今回は越喜来小、赤崎中、高田東中、気仙小、気仙中にも同額を贈った。

これまでの贈呈は延べ17校、計135万円に上る。

紺野代表は「いい本に出合っただけでいい。今後も継続した支援をしたい」と思いを寄せる。